

2022年11月2日

## 海賊対処行動の継続について

11月1日の閣議で、海賊対処要綱の1年間の延長が決定されましたので、以下の通り概要をお知らせいたします。

1 趣旨： ソマリア沖・アデン湾における海賊等事案の発生件数については、平成21年から平成23年まで年間200件以上発生していましたが、自衛隊を含む各国部隊による海賊対処活動をはじめとした国際社会の継続的な取組により、現在は低い水準で推移しています。しかし、海賊を生み出す根本的な原因であるソマリア国内の脆弱な経済状況や統治構造等の問題は未だ解決しておらず、同国が自ら海賊を取り締まる能力は不十分であり、引き続き国際社会による取組が必要とされております。

このような状況において、各国は引き続きソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動を実施しており、我が国としても、極めて重要な海上交通路であるソマリア沖・アデン湾における航行の安全確保に万全を期し、国際協調の下、国際社会の平和と安定に引き続き貢献していくことが重要です。

このような状況を踏まえ、新たな海賊対処要項を作成し、海賊対処行動を1年間継続することとしました。

### 2 現行の海賊対処要項からの変更点

海賊対処行動を命ずる期間を「令和3年11月20日から令和4年11月19日までの間」から「令和4年11月20日から令和5年11月19日までの間」とします。

以上